



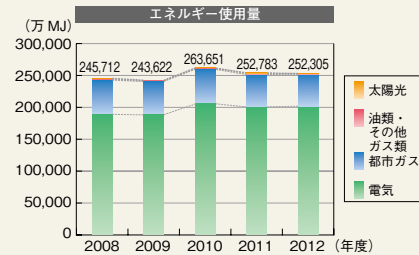
# 行動を見つめ直し、無駄をなくして、さらなる省エネ・省CO<sub>2</sub>を!!



京都大学では、単位面積あたりのエネルギー消費量・CO<sub>2</sub>排出量を、毎年2%削減することを目標にしています。

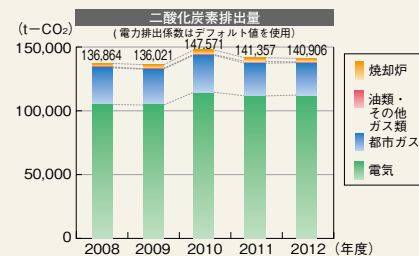
2012年度はエネルギー使用量・CO<sub>2</sub>排出量ともに前年度に対して削減できましたが、目標を達成することができませんでした。

引き続き、省エネ・省CO<sub>2</sub>にご理解とご協力をお願い致します。



前年比

総量  
**0.2%減**  
単位面積あたり  
**0.6%減**



前年比

総量  
**0.3%減**  
単位面積あたり  
**0.7%減**

ご存じですか?

京都大学での環境への取組 知らない方は、ぜひ環境報告書のチェックを!!

- エコキャラバン
- サステイナブルキャンパス
- 環境賦課金制度
- エコ宣言
- 電力の見える化
- サステイナブルウィーク

これまで全学的に環境負荷低減、特に節電の目標を実現するため、創意工夫をして様々な取組を実施していただいたことに感謝します。

最初に私は大学として省エネルギー・省CO<sub>2</sub>に取り組むからといって、教育研究診療活動の低下を招くようなことは絶対に避けるべきであると考えていることを承知していただきたいと思います。

ただ、今般の電力会社の値上げと燃料調整費の高騰により、電気料金が約3割増えると予想され、エネルギー使用量が大学運営に大きな影響を与えることを充分にご理解いただければ幸いです。

このような中、研究教育診療活動を拡大しつつ、エネルギー削減を実現することは大変難しいのですが、皆さんには無駄に使っているエネルギーがないかも含めて、今一度自身の活動を見直し、さらなる削減に向けた取組をお願いします。

また、今後とも教職員が率先して省エネルギー・省CO<sub>2</sub>に向け行動してください。そのような姿勢が学生に伝わり、学生の意識や行動が自ずと変わっていくことを私は期待しています。



京都大学総長 松本 紘

